

県政情報発信中！

テレビ番組(テレビ和歌山)

きのくに21

毎週日曜9:30・[再]18:00

県民チャンネル

毎週月・火・木・金・土曜21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜20:30

ラジオ番組(和歌山放送)

ラジオでお届け！県政最前線

毎週火曜15:45

県庁だより

毎日11:40・[再]月～金曜18:00

SNS



X



LINE



Facebook



Instagram



YouTube

県民の友読者プレゼント！

原こん

こんにゃく粉は一切使わず、「生いも」を100%使用。昔ながらの手造りだからこその伝統のワザが光ります。コリコリした弾力ある食感が人気で、煮込み料理にもおすすめです。



社会福祉法人 太陽福祉会ワークステーションひだか
☎0738-20-5179

抽選で10名様にプレゼント！

11月20日(木)＜消印有効＞までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要)広報課「県民の友読者プレゼント」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。



※皆さんの個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

問：広報課

☎073-441-2032 FAX073-423-9500

県民の友最新号

知事メッセージ

和歌山が 世界に誇る うめとみかん



「みなべ・田辺の梅システム」が和歌山県で初めてとなる、世界農業遺産に認定を受けて10周年を迎えます。この記念すべき年に、もう一つの「有田・下津地域の石積み階段園みかんシステム」が県内2例目として認定を受けました。和歌山を代表する果実であるみかん栽培の知恵が、自然と共生する独自の農業システムとして、認定されたことは本当に嬉しいことです。

しかし今年は、みなべ町や田辺市を中心としたうめ園において2年連続となる甚大なひょう害が広範囲にわたり発生し、被害額は約48億円にも達しました。農家の方々の落胆はいかばかりかと言葉もございません。

そのため県では被災されたうめ農家の方々が営農をあきらめることがないように、関係機関と連携して被害果実及びうめ加工品の消費拡大応援キャンペーンを実施するとともに、次期作に向けて意欲的に営農を続けていただくために、肥料購入費の一部を支援する「うめ生産安定緊急対策事業」を創設するなど、さまざまな対策を行ってまいりました。

一方で、この農業システムが認定されたことは、みかん生産量日本一を誇る和歌山県にとって、本当に素晴らしいニュースとなりました。地域の皆さまや県議会農業遺産推進協議会とともに認定に向けて長年取り組んできた成果として、嬉しくもあり、世界に誇れるものがまた一つ増えたなど大変喜んでおります。

今後も地域の皆さまと手をたずさえて、受け継がれてきた美しい景観と農業技術を未来へと引き継ぎ、このたびの登録を契機に「地域の宝」を世界へ発信してまいります。



有田・下津地域の
石積み階段園
みかんシステム

世界農業遺産

これを機会にうめとみかんという和歌山を代表する果実が共に次世代の担い手へと受け継がれ、永遠に発展し続けることを願っています。

和歌山県知事 宮崎 泉

和歌山県内でこれから事業を始めたい・事業を始めて間もない皆さんへ！！

創業 セミナー

参加
無料

事業の成功には、
しっかりとした事前準備が必要です。
夢の実現のため、
この機会にぜひご参加ください！！

令和7年12月13日(土)
13:00～15:40(受付12:30～)

KeySite 2F
(和歌山市黒田185-3)

令和7年12月5日(金)



定員25名(申込先着順)

令和7年11月29日(土)
13:00～15:40(受付12:30～)

和歌山県信用保証協会 田辺支所
(田辺市朝日ヶ丘21番24号)

令和7年11月21日(金)



定員10名(申込先着順)

当協会HPもしくはQRコードよりお申し込みください。

※QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。



広がる夢のおてつだい
和歌山県信用保証協会

創業・事業承継
サポートデスク

本 所:073-433-9722
田辺支所:0739-33-7061

後援

紀陽銀行、きのくに信用金庫、池田泉州銀行、新宮信用金庫、日本政策金融公庫、公益財団法人わかやま産業振興財団 和歌山県よろず支援拠点

広報課WEBサイトから「県民の友」のバックナンバーをダウンロードできます。

県民の友



総合
評価値 97

古紙パルプ配合率 70%
塗工量 30g/m以下

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

広告